

令和2年12月1日

報道関係者 各位

島原城築城400年記念事業協賛事業・肥前島原松平文庫特別展  
古関裕而と宮崎康平と「島原市民の歌」の開催について

標記の件につき、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

## 記

1. 名称 島原城築城400年記念事業協賛事業・肥前島原松平文庫特別展  
古関裕而と宮崎康平と「島原市民の歌」
2. 期間 12月4日（金）～令和3年1月30日（土）  
火・水・木・金・土曜日の10～17時  
※日・月・祝・年末年始（12/27～1/4）はお休みです。
3. 場所 肥前島原松平文庫閲覧室前展示コーナー（島原図書館2階）
4. 概要 朝のミュージックサイレンや市民音楽祭・市民体育祭などの行事でも歌われている「島原市民の歌」は昭和39年に誕生しました。作曲と作詞は、NHK連続テレビ小説「エール」で話題となった作曲家・古関裕而と「島原の子守唄」『まぼろしの邪馬台国』を生んだ作家・宮崎康平です。  
本特別展では、古関裕而の直筆による「島原市民の歌」の楽譜などの資料を展示します。

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市教育委員会社会教育課  
社会教育文化班 担当：林田  
電話：0957-68-5473  
E-mail：shakyo@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

# 古関裕而と宮崎康平と 「島原市民の歌」



古関裕而直筆の島原市民の歌（島原市教育委員会所蔵）

朝のミュージックサイレンや市民音楽祭・市民体育祭などの行事でも歌われている「島原市民の歌」。生まれたのは昭和39年。作曲と作詞は、NHK連続テレビ小説「エール」で話題となった作曲家・古関裕而と「島原の子守唄」『まぼろしの邪馬台国』を生んだ作家・宮崎康平です。

古関裕而の直筆による「島原市民の歌」の楽譜は、今日まで、市教育委員会において大切に保管してきました。この度、NHKテレビ小説「エール」のフィナーレに合わせて、貴重な「島原市民の歌」の楽譜を一般公開します。

期間：令和2年12月4日（金）から  
令和3年1月30日（土）まで  
火・水・木・金・土曜日の**10～17時**

※日・月・祝・年末年始（12/27～1/4）はお休みです。

場所：肥前島原松平文庫閲覧室前  
展示コーナー（島原図書館2階）

# 古関裕而と宮崎康平

古関裕而と宮崎康平が手掛けた作品には、「島原市民の歌」のほか、「島原の子守唄」「からゆきさん」「長崎県島原工業高等学校校歌」「長崎県立国見高等学校校歌」「長崎県立小浜高等学校校歌」などがある。（※1）

「島原の子守唄」は、昭和27年（1952）に「島原鉄道観光の歌」の作曲を古関裕而が引き受け、その歌を作詞した宮崎康平を訪ねた際に、この島原地方の民謡を聞いたことが縁でレコードになった。（※2）

昭和29年（1954）に公開された映画「君の名は（第三部）」は、雲仙で撮影が行われたが、これは宮崎康平が古関裕而を通じて「君の名は」の原作者・菊田一夫に頼み込んだからとされている。（※3）

本市の市歌については、制定のために「市歌制定委員会」がつくられ、広く市民から歌詞を募集したが、適当な作品がなく、宮崎康平に作詞を依頼することになった。（※4）宮崎康平は3年の構想を経て「島原市民の歌」を書き、宮崎康平と縁のあった古関裕而に作曲を依頼した。

（※5）このようにして、「島原市民の歌」は誕生し、昭和39年4月8日に、島原市体育館で島原市立第二中学校コーラス部の歌唱により、発表会が行われた。（※6）また、4月10日には島原城天守閣落成式が開催され、あいにくの雨のため島原市体育館に変更となった会場で、古関裕而がタクトを振り、「島原市民の歌」が合唱された。（※7）

- ※1 福島市 古関裕而記念館ホームページ <https://www.kosekiyuji-kinenkan.jp/>
- ※2 宮川密義『歌で巡る長崎』長崎新聞社 H20.2
- ※3 小池亮一『夢を喰う男－宮崎康平伝－』講談社 S57.9
- ※4 『島原市広報 昭和39年4月』島原市
- ※5 「島原新聞 昭和39年3月26日」島原新聞社
- ※6 「島原新聞 昭和39年4月9日」島原新聞社
- ※7 「島原新聞 昭和39年4月11日」島原新聞社

## 島原市民の歌

作詞 宮崎康平  
作曲 古関裕而

<p>一、雲がながれて おしろやね 島原城の天守閣から よろこびも 飛んでくる 春夏秋冬 青い空には 仰ぎましよう うれしいときも</p>	<p>二、白い朱槿の うか 泛べて香る よろこびも 湧いてくる 春夏秋冬 澄んだ水には 汲みましよう こころの生命に かて 光る海から</p>	<p>三、 あの島こえて よろこびも 吹いてくる 春夏秋冬 薫る風には 歌いましよう いつも微笑って わら</p>	<p>夢をよぶ あの雲仙岳こえて かなしみも 飛んでくる 島原の 幸せばかり 島原の空を かなしいときも 花びらを 森の泉に かなしみも 湧いてくる 島原の まごころばかり 島原の水を 愛のしるしに そよ風が 市民の胸に かなしみも 吹いてくる ふるさとの 思い出ばかり 島原の風に みんな元気で</p>
---	---	---	--